

## 平成 28 年度 人間表現学科表現文化論コース卒業論文発表会

2017 年 2 月 13 日(月) 13 時 20 分～17 時 15 分(予定) C101 教室 ※各発表時間は目安

発表 10 分, 質疑応答各 5 分/人相当 (ただし質疑応答は各セッションの発表終了後にまとめて行う)

※発表時間中は, 終了1分前に1鈴, 終了時に2鈴で合図する。2鈴が鳴ると同時に発表終了とし, 延長は認めない。

※梗概(A4サイズ片面1枚, 各40部)は, 開会時間(13:20)以前に所定の場所に配置すること。

13:20 開会の辞 分野/コース主任

### ■【セッション 1】4 題 13:25～14:33

13:25～13:35

「米欧回覧実記」(1878年)にみる文化施設に対する視点と評価に関する研究  
—万国博覧会・博物館・美術館を中心に—

13:37～13:47

剣持勇における「日本らしさ」のモダニズムに関する研究  
—『工芸ニュース』執筆記事を通して—

13:49～13:59

民謡「パダエノレ」に至る朝鮮民主主義人民共和国独自の民謡継承に関する考察  
～3部形式の成り立ちを中心に～

14:01～14:11

香港における英文名文化の意義  
～英文名文化は香港人に「自由」を与えたか～

14:13～14:33 質疑応答

### ■【セッション 2】5 題 14:35～16:05

14:35～14:45

エレクトーン文化の普及と展望  
—ブルデューの文化資本論をもとにピアノ文化と比較しながら—

14:47～14:57

わらべうたの伝承と教育的意義  
—花いちもんめを例に挙げて—

14:59～15:14

演劇舞台における身体表現の効果  
—舞台「SETSUNA～時代に愛されなかった男～」を例に—

15:16～15:26

浅草オペラの地域受容  
—上演記録を通じて—

15:28～15:38

日本の音楽界におけるクレズマー音楽とユダヤ性  
—大戦前後のクレズマー受容から考察して—

15:40～16:05 質疑応答

### ■【セッション 3】3 題 16:07～12:10

16:07～16:17

戦後の『装苑』から見る女性観の変遷  
～日本洋装化の観点から～

16:19～16:29

神戸のファッション文化の発展  
—紳士服からニュートラ, 神戸系ファッションまで—

16:31～16:41

結婚式の歴史と婚礼衣装の変遷  
—日本とイギリスの比較を通じて—

16:43～16:58 質疑応答

17:00～17:15 総評 各教員

17:15 閉会予定